

- 1 地球から見て月が太陽と同じ方向にあるときを何という？
- 2 北半球において、一年のうちで太陽の通り道が最も長くなり、昼の長さが最大となる日を何という？
- 3 木星などの巨大ガス惑星と異なり、岩石を主成分とし、周囲に環を持たず、周囲をまわる天体がほとんどない惑星のグループを何という？
- 4 地球が公転することで、真夜中に南の空に見える星座が時期によって移り変わる現象を何という？
- 5 北の空の星々は、北極星をほぼ中心としてどの向きに動いて見える？
- 6 月が太陽の前を横切り、太陽の一部や全部を隠す天文現象を何という？
- 7 天体が南中するとき通過する、天頂と真南・真北を結ぶ天球上の線を何という？
- 8 透明半球で太陽の動きを観測するとき、太陽が南中する方向にあたる、台座を合わせる基準の方角はどれ？
- 9 宇宙空間のような広大な距離を表す際に用いられ、光が1年間で進む距離を単位とするものを何という？
- 10 岩石を主成分とする地球型惑星に対し、巨大でガスを主成分とする惑星のグループを何という？
- 11 地球よりも太陽に近い軌道をまわっており、地球から見て常に太陽の近くに位置する惑星のグループのうち、最も太陽に近いものは何？
- 12 天体が、中心にある恒星のまわりを一定の軌道に沿って一周することを何という？
- 13 太陽が真南にきて南中したときの、地平線からの太陽の高さ（角度）を何という？
- 14 太陽が真南の方角に来ることを何という？
- 15 地球が一日をかけて地軸を中心に1回転する運動を何という？
- 16 地球が地軸を中心に西から東へ自転することで、太陽などの天体が空を移動するように見える現象を何という？
- 17 太陽の光球の外側にある、赤い色をした薄い大気の層を何という？
- 18 地球の公転によって、真夜中に南の空に見える星の集まりが季節ごとに移り変わっていくが、この星の集まりを何という？
- 19 太陽の表面に見られる、周囲と比べて温度が低いために暗く見える部分を何という？
- 20 恒星が放つ光の色の違いは、その星のどのような状態によって決まる？



- ① 書く
鉛筆で答えを書く
- ② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る
- ③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	このため、地球からは月がほとんど見えなくなります。この状態を <u>新月</u> と呼びます。		<u>新月</u>	☐
2	<u>夏至</u> は北半球が太陽の方向に最も傾く日であり、太陽の通り道が空で最も長い距離になります。		<u>夏至</u>	☐
3	<u>地球型惑星</u> には、水星、金星、地球、火星が含まれます。		<u>地球型惑星</u>	☐
4	その結果、ある時刻に同じ場所で見える星や星座が、1日約1度ずつ東から西へずれていきます。この、1年を周期とする天体の見かけの動きを <u>年周運動</u> といいます。		<u>年周運動</u>	☐
5	北の空では、北極星がほぼ回転の中心にあるため、周囲の星々は北極星を軸にして、時計の針とは逆の方向に回転して見えるのです。これを <u>反時計回り</u> の運動と呼びます。		<u>反時計回り</u>	☐
6	<u>日食</u> は月が太陽を隠す現象です。		<u>日食</u>	☐
7	観測者の真北と真南を結び、天頂を通る線を <u>子午線</u> と呼びます。		<u>子午線</u>	☐
8	天体の高度を測定する際には、この偏角を補正し、経線に沿った正確な方向である <u>真南</u> に透明半球の台座を合わせることが重要です。		<u>真南</u>	☐
9	光が1年間かけて進む距離を「1 <u>光年</u> 」とし、これは約9兆4600億キロメートルに相当します。		<u>光年</u>	☐
10	太陽系外側に位置する、木星、土星、天王星、海王星の4つを指します。		<u>木星型惑星</u>	☐
11	<u>水星</u> は太陽系の中で最も太陽に近く、半径が小さく重力が非常に小さい惑星です。		<u>水星</u>	☐
12	地球は太陽の重力に引きつけられながら、約365.25日かけて太陽のまわりを一周します。この運動を <u>公転</u> と呼び、その通り道を <u>公転軌道</u> と呼びます。		<u>公転</u>	☐
13			<u>南中高度</u>	☐
14	地球の自転によって太陽は東から昇り、空を通過して西へ沈みます。その過程で、太陽が真南の方角に来る瞬間を <u>南中</u> と呼びます。		<u>南中</u>	☐
15	地球が地軸を中心に西から東へ向かって1日に1回回転する動きを指します。		<u>自転</u>	☐
16	地球が1日に1回、西から東へ自転しているため、地上から見ると太陽や星が東から昇り西へ沈むように動いて見えます。この動きを <u>日周運動</u> と呼びます。		<u>日周運動</u>	☐
17	<u>彩層</u> は光球のすぐ外側に位置する、数千キロメートルの厚さを持つ大気の間層です。		<u>彩層</u>	☐
18	地球が太陽のまわりを公転しているため、地球から見て太陽の向こう側にある <u>星座</u> は、太陽の光で昼間になってしまい見ることができません。		<u>星座</u>	☐
19	<u>黒点</u> は単独で現れることもありますが、多くは群れをなして発生します。		<u>黒点</u>	☐
20	恒星の光の色は、その <u>表面温度</u> によって決まります。		<u>表面温度</u>	☐

言えなかった用語ノート